# 芸術新潮

Geijutsu Shincho

August 2019 8

16年ぶりに個展開催
**藤井フミヤ**

世界の
ゆるかわが
大集合

特集 ゆるかわ
アート万博

昭和25年1月20日第三種郵便物認可　2019年8月25日発行［毎月25日発行］7月25日発売　第70巻第8号

芸術新潮特別企画

# Bernard Buffet
1928-1999

# ビュッフェ
## 共に歩んだ画商が語る画家たちの素顔

遠近法を排したプリミティヴで平面的な構成がユニークだ。テーブル・クロスのこんなあしらい方も一般にはしないだろうと爲永氏。《静物》 1952年
油彩、カンヴァス　130×195cm

画家ベルナール・ビュッフェ（1928～99）とギャルリーためながの爲永清司会長が出会ったのは、1958年、パリのシャルパンティエ画廊で開催された100選展のレセプションでのことだった。

「100選展は1人の画家の作品100点からなる回顧展で、それまでに登場したのはモディリアーニとかスーティン、あるいはコローやボナールといった、すでに物故した錚々たる面々でした。それが現存の、しかも弱冠30歳の若い作家をとりあげたものだからたいへんな騒ぎになって、ビュッフェはこのとき一気に世界的にも知られる存在になったんです」

画家も若かったが爲永はさらに4つ若く、本人は紋付袴、夫人は白地に鳳凰の模様の着物という出立ちで会場に乗り込んだという。絵に見入る夫人を撮った写真が、翌日では見事ベストワンに輝き、さらに3年後には100選展……。こうした栄光に満ちた画家としての公的な顔、そして作品自体のメランコリックで激しい表情からすると意外だが、素顔の画家は非常にシャイで穏やかなやさしい性格だったという。

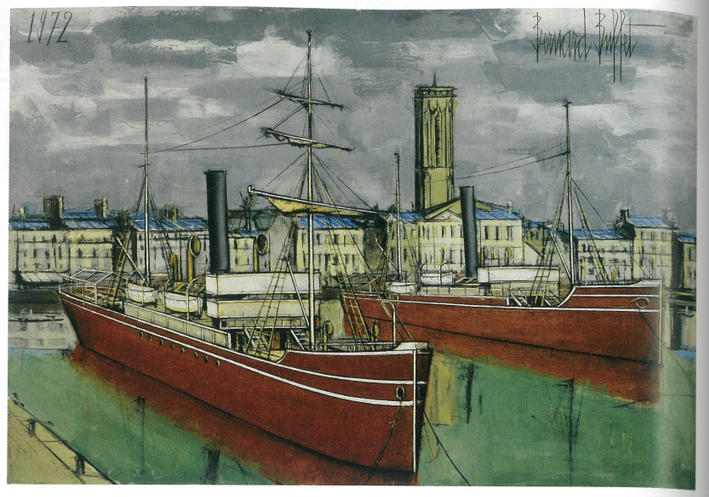
「ビュッフェのあの線はカテドラルの建物の垂直線に見られるような、フランスの文化的なものにやはり根ざしているんじゃないでしょうか。私と契約してからだいぶ色も使うようになりましたが、本来はどちらかというとキュビストであって、色の無い世界を描いていました」

爲永夫妻との公私にわたる交流の影響もあって大の親日家でもあったビュッフェは、後年には歌舞伎や相撲もモティーフにしている。「朝アトリエに入ると夜まで出てこない」という、根っからの絵描きだったビュッフェの作品総数は8千点に及ぶ。そこからのひとしずく、選りすぐりの約40点による回顧展が開催中である。

モーリス・ガルニエ画廊の前に立つ若き日のビュッフェと爲永氏。1969年にギャルリーためながを開廊してからは、東洋における独占販売の契約を結び、ビュッフェを日本に紹介してきた。

企画制作｜新潮社　デザイン｜大野リサ

鋭い黒の線が灰色の街を切り裂く。
画家20歳代の典型スタイルだ。
《鉄橋》 1955年　油彩、カンヴァス　89×146cm



黒い輪郭線はかつて程は目立たないが、風景が湛える寂寥感は変わらない。
《ラ・ロシェル、外港の船》 1972年
油彩、カンヴァス　89×130cm

1匹の昆虫をカンヴァスに大きく描くシリーズから《パピヨン》。激しいジグザグをなすビュッフェのサインに憧れたという声は多い。
1961年　油彩、カンヴァス
65×81cm

茎や花瓶はともかく、花までが左右に振れる強い力線を感じさせるところはビュッフェならでは。
《黄色いオンベルの花》 1965年
油彩、カンヴァス　92×73cm

のフィガロ紙の1面を飾るなどというひと幕もあったそうだが、それは余談。

「印象派ばかりが絵描きだと思っていたら、そこにいきなりあんな鋭い線で描く画家があらわれたわけでしょう。戦後のもやもやした気分が残っていた時代ですから、彼の直線にはなんだか胸の奥がスッとするような感じがしたものです」

ビュッフェがパリの美術界に、文字通り彗星のごとくデビューしたのは1948年、まだ19歳のときだった。同年6月に画壇の登竜門だった批評家賞を受賞し、50年には欧米各地で次々に個展を開催する。ドルーアン＝ダヴィッド画廊（後にモーリス・ガルニエ画廊となる）と専属契約を結んで毎年2月に個展が開かれるようにもなった。55年、美術雑誌「コネサンス・デ・ザール」が実施した同時代の画家ベスト10のアンケート

Exhibition

**Bernard BUFFET**
**ベルナール・ビュッフェ展**

7月10日～8月31日▶ギャルリーためなが

モノトーンの画面に鋭い描線が走る1940～60年代の初期作から、円熟味を加えた70～80年代の作品、さらに90年代の晩年作まで、約40点で画業の全貌を展望する。

住所●東京都中央区銀座7-5-4
電話●03-3573-5368
開廊時間●10:00～19:00（日祝は11:00～17:00）
アクセス●東京メトロ「銀座」駅、JRおよび東京メトロ「新橋」駅より徒歩5分
URL●www.tamenaga.com